

教員プロフィール

氏名：平野 恵健

職位：准教授

学位：博士（理学療法学）首都大学東京大学院 人間健康科学研究科

免許：理学療法士免許

資格：ドイツ徒手医学認定セラピスト、3 学会合同呼吸療法認定士、NSCA 認定 CSCS
理学療法士協会指定管理者（上級）、介護予防・地域包括ケア推進リーダー、

専門分野：整形外科、義肢装具学 研究テーマ：理学療法学における臨床研究
業績：

- 1) Yoshitake Hirano, et al: Development of a prognostic scale for severely hemiplegic stroke patients in a rehabilitation hospital. Clin Neurol Neurosurg. 2017;158(7):108-113. (IF:1.736)
- 2) Yoshitake Hirano, et al: Prediction of Independent Walking Ability for Severely Hemiplegic Stroke Patients at Discharge from a Rehabilitation Hospital. J Stroke Cerebrovasc Dis. 2016 ;25(8):1878-1881. (IF:1.517)
- 3) Yoshitake Hirano, et al: The effect of voluntary training with family participation on early home discharge in patients with severe stroke at a convalescent rehabilitation ward. Eur Neurol. 2012;68(4):221-228. (IF:1.5)
- 4) Yoshitake Hirano, et al : Prognosis and classification of severely hemiplegic stroke patients in a rehabilitation hospital. Int J Phys Med Rehabil 2017, 5: 397(DOI 10.4172/2329-9096.1000397). (IF:0.98)
- 5) 平野恵健・他：日常生活活動で装具を利用するための多職種連携と理学療法士の役割. 理学療法ジャーナル 2019, 53 (12) : 1171-1179.
- 6) 本橋みどり、平野恵健、伊藤芳保・他：第 73 回県新人陸上競技選手権大会から見た高校陸上選手に必要なコンディショニング・ケア方法について. 医学と生物学 2020, 160 (1): i1_Oj01.
- 7) 伊藤芳保、平野恵健、本橋みどり・他：2019 年度全国高等学校総合体育大会県大会と西部地区予選会におけるコンディショニングとケアボランティア報告. 医学と生物学 2020, Vol. 160 (1): i1_Oj02.

他 42 編、Proceedings 4 編、学会発表（国内・国外）121 本

競合研究費の採択：公益財団法人 ひと・健康・未来研究財団医学研究助成金（2015）

公益財団法人 大同生命厚生事業団 地域保健福祉研究助成金（2011）

受賞：第 59 回日本循環代謝学会学術集会優秀ポスター賞（2016）

在学生にひとこと：臨床現場で即戦力として働ける知識、技術、コミュニケーション能力を身につけましょう。また、患者様やご家族の気持ちが理解できる理学療法士と一緒に目指しましょう。